

会議要旨

会議の名称	(令和5年度) 第3回おいらせ町総合計画審議会	
日時	令和5年5月19日(金曜日) 14時00分から 15時45分まで	
場所	おいらせ町役場本庁舎 庁議室	
出席者等	委員	<p>【出席者】(14人)</p> <p>高須 則行(会長)、名古屋 誠一(会長職務代理者)、 加賀 真美子、杉山 智明、柏崎 尚久、下田 和樹、田中 真弓、 近藤 隆衛、中村 清一、下佐 昭彦、宮崎 健治、 松橋 結奈、渡辺 愛子、高山 慎一</p> <p>【欠席者】(2人)</p> <p>苫米地 義之、佐々木 由香子</p>
	事務局	<p>政策推進課</p> <p>課長 柏崎 勝徳、課長補佐 川原 真栄子、主任主査 馬場 祐二</p>
傍聴者数	0名	

1. 開会

※事務局の進行で開会。(14:00)

2. 会長あいさつ

発言者	発言内容
高須会長	<p>これから審議会が本格的になります。皆さんの力を結集して、より良い後期基本計画を作っていきましょう。後期基本計画は、前期5年間の進捗状況を踏まえて、全体的な枠組みのもとで策定されるものです。審議の内容は、基本構想および前期基本計画との整合性の点、そして表現が適切か、内容が分かりやすいかという点を中心に検討して行きたいと思えます。それではよろしくお願い致します。</p>

3. 第2次おいらせ町総合計画後期基本計画（案）の諮問	
成田町長が諮問内容と諮問理由を読み上げ、高須会長へ諮問書を手渡した。	

4. 町長あいさつ	
発言者	発言内容
成田町長	お忙しいところお集まりいただき、また日頃から町政運営にご協力いただきありがとうございます。町では、来年度から始まる後期基本計画の策定に取り組んでおります。今回は計画（案）ができましたので、皆さんに審議をお願いするものです。ここ数年、世の中が劇的に変化しており、また町も職員もその変化に対応していかなくてはなりません。今おいらせ町は住みこちの良いまちとして上位であります。そういった部分で皆さんに計画を審議いただき、さらに町が発展するようご協力をお願い申し上げます。

5. 案件	
発言者	発言内容
事務局	町長は別件の公務のため、ここで退席させていただきます。案件に入る前に委員の交代をお知らせします。会議資料1ページ、おいらせ町総合計画審議会委員名簿 No.6「おいらせ町連合PTA」の母親代表が大野委員から佐々木由香子委員に代わりました。
(1) 後期基本計画（案）の審議	
発言者	発言内容
事務局	会議資料3～4ページ 案件（1）について説明。
高須会長	質問などはありませんか。
委員	なし
高須会長	ではこれから審議に入ります。審議は、配布資料の第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画 素案シートを基に進め、施策ごとに審議を進めていきます。なお、素案の審議を優先に進めていくため、いつも実施している意見交換は、今回は実施しません。しかし、素案の審議が一通り終わりましたら、改めて意見交換を行いますので、ご了承ください。それでは、素案の施策 No. 1-1 から説明をお願いします。
施策 No. 1-1 「自治・参加・協働の推進」の審議	
事務局	素案シート（1～2ページ）施策 No. 1-1 「自治・参加・協働の推進」について、説明。
委員	私はボランティア団体を立ち上げて活動しています。施策の内容への意見ではないのですが、協働という点では、町と団体とがもっと協力・連携することが町の活性化につながると思います。また、パブリックコメントのように、今後も町民の意見を取り入れる機会や話し合いの場を構築してほしいと思います。

施策 No. 1-2 「コミュニティ活動の推進」の審議	
事務局	素案シート（3～5 ページ）施策 No. 1-2 「コミュニティ活動の推進」について、説明。
委員	私はこども食堂という、食事を通して親子のコミュニケーションなどを推進する活動を実施しており、町の保健こども課からも協力してもらっています。この活動も行政と町民との協働のまちづくりの具体的な事例の一つだと思っています。今後も活動を続けていくうえで、情報発信等で町と協力していけたら、成果指標の達成につながるのかなと思います。
事務局	こども食堂の活動は町でも把握していますし、担当課を通じて今後も協力していけたらと思っています。こども食堂については、子育て支援や子どもの貧困などにも関わりますので、15 ページの「基本方針 2-4 子育て支援の充実」にて再度協議したいと思います。
高須会長	4 ページの主な取り組み 1-2-1 町内会の加入率向上の文章で「いただく」という謙譲語が使われていますが、他の文章との整合性をとるために「もらう」に修正した方が良いと思います。
施策 No. 1-3 「人権の尊重」の審議	
事務局	素案シート（6～7 ページ）施策 No. 1-3 「人権の尊重」について、説明。
委員	7 ページの主な取り組みの 1-3-3 男女共同参画の推進の内容に「男女」という言葉が使われていますが、性別の表現としては適切ではないように感じます。
事務局	国では「男女共同参画」という単語として使っていますので、こちらはそのまま適切ですが、文章中の「男女」という言葉は誤解を招く可能性があると思われますので、検討します。
高須会長	成果指標①審議会・委員会などに占める女性の割合の現状値 31.1%は高いのでしょうか。
事務局	現状値 31.1%は、県の平均値より少し低いものとなっています。町では現在、個別計画となる第 4 次おいらせ町男女共同参画プランを策定していますので、具体的な内容はこちらで対応したいと思います。
施策 No. 2-1 「健康づくりの推進」の審議	
事務局	素案シート（8～10 ページ）施策 No. 2-1 「健康づくりの推進」について、説明。
委員	9 ページの現状と課題③に「若い世代からの」という言葉を追加していますが、あえて強調している理由を教えてください。
事務局	現在増えている生活習慣病などは、病気になってからでは遅いため、若い年齢のうちから健康づくりに取り組んでいくことが重要という意味で、追加しました。

委員	若い世代からという表現より、小中学生等のように具体的な世代が決まっているのであれば、そちらに修正した方が良いと思います。
委員	そのような意味だと、「若い世代からの」というよりは「若いうちからの」という表現の方が分かりやすいのかなと思います。
事務局	担当課に確認し、適切な表現を検討します。
高須会長	表現の部分で提案です。9ページの現状と課題③の4行目「…重要になってきます。」より「重要になっています。」が正しい表現だと思われます。主な取り組みの2-1-1健康教育の推進①の2行目と、2-1-2こころの健康づくりの推進①の2行目に「普及啓発」とありますが、2-1-4食育の推進の2行目には「普及・啓発」の単語の間に点が入っています。表現を統一した方が見やすいと思います。
施策 No. 2-2 「地域医療体制の整備」の審議	
事務局	素案シート（11～12ページ）施策 No. 2-2 「地域医療体制の整備」について、説明。
委員	膝を痛め、おいらせ病院に行ったら、整形外科の医師が不在のため、看護師から別の病院に行くことを勧められました。町民であれば町内の病院に通いたい人が多いと思います。現在のおいらせ町の医療体制では、周りの市に頼り切っている状態であり、残念に思います。おいらせ病院を中心とした地域医療を進めていくのであれば、そういった部分の改善がより重要ではないでしょうか。
事務局	ご指摘の課題の一番の原因は医師の不足です。町には、以前北部地区に整形外科の個人病院がありましたが、数年前に閉院しました。同時期においらせ病院の整形外科を担当していた医師も退職しました。施策の成果指標①に関連しますが、おいらせ病院だけではなく、地域全体の医師不足が深刻化してきています。町では、おいらせ病院の医師を目指す学生への修学資金制度など医師不足の解消へ向けた取り組みを引き続き、実施していきます。
高須会長	11ページの施策の成果指標②国保おいらせ病院診療科目数について、目標値が現状値を同じく7科となっています。維持という意味でよろしいでしょうか。
事務局	他の施策の成果指標では、目標値と現状値が同じ場合は「維持」という表現のところもありますので、ご指摘の部分は「維持」という表現に修正したいと思います。

施策 No. 2-3 「地域で支える福祉ネットワークの形成」の審議	
事務局	素案シート（13～14 ページ）施策 No. 2-3 「地域で支える福祉ネットワークの形成」について、説明。
委員	13 ページの現状と課題②の 5 行目に「…暮らしていけるよう、」とありますが、14 ページの主な取り組みの 2-3-1 共に支え合う地域づくりの推進①の 2 行目では「…を送ることができるように、」とあります。「よう、」か「ように、」かと表現がバラバラなので、統一した方が良いと思います。先ほどの素案では「ように、」ではなく、「ように」と「、」がなかったので、こちらも統一した方が良いと思います。
事務局	最終的に全体を通して修正をかけたいと思います。
施策 No. 2-4 「子育て支援の充実」の審議	
事務局	素案シート（15～17 ページ）施策 No. 2-4 「子育て支援の充実」について、説明。
高須会長	施策 No. 1-2 でご意見のあったこども食堂のことで、この素案に何か追記が必要ですか。
委員	行政と町民と協働してまちづくりを行っている具体的な例として、こども食堂などを記載すると、より分かりやすいのではないかと思います。
高須会長	こども食堂は具体的な事業のため、基本計画よりも実施計画や個別計画への記載を検討してはいかがでしょうか。
事務局	基本計画に具体的な事業の名称は記載できないので、実施計画や個別計画への記載を検討するよう担当課に申し送りしたいと思います。
委員	16 ページの現状と課題④にある「集団に属さない子ども」とはどういうことでしょうか。
事務局	保育園や幼稚園等に行っていない子どものことだと思います。分かりやすい表現等も含め、詳細は担当課に確認します。
施策 No. 2-5 「障がい者の自立支援の充実」の審議	
事務局	素案シート（18～19 ページ）施策 No. 2-5 「障がい者の自立支援の充実」について、説明。
高須会長	意見はありませんか。
委員	意見なし

施策 No. 2-6 「安心して暮らせる高齢者福祉の充実」の審議	
事務局	素案シート（20～22 ページ）施策 No. 2-6 「安心して暮らせる高齢者福祉の充実」について、説明。
事務局	資料の訂正があります。20 ページの現状と課題①の3行目「…高齢者の実施把握」を「…高齢者の実態把握」に訂正します。
委員	20 ページの施策の成果指標①1号被保険者要介護認定率について、前期基本計画の現状値は14.7%で目標値は16.0%ですが、減少目標なのに、値を増加させた理由を教えてください。
事務局	前期基本計画の目標値を設定する際、さまざまなデータを参考にした結果、県内及びおいらせ町の高齢化率が大幅に進むことが予想され、要介護認定率も同じく増加する見込みだったのが当時の目標値です。その後、様々な取り組みの成果が出て、現在（2022年）の要介護認定率が13.0%と減少となりました。なお、この数値は、県内市町村でも上位にくるものとなっています。
施策 No. 2-7 「障がい者の自立支援の充実」の審議	
事務局	素案シート（23～24 ページ）施策 No. 2-7 「障がい者の自立支援の充実」について、説明。
高須会長	意見はありませんか。
委員	意見なし
（2）次回審議会の日程	
発言者	発言内容
事務局	会議資料4 ページ 案件（2）について説明。
高須会長	意見はありませんか。
委員	意見なし

6. その他	
発言者	発言内容
高須会長	他に何か意見はありませんか。
委員	なし
高須会長	これで審議会を終了します。次回もよろしく願いたします。

7. 閉会	
※閉会する。（15：45）	